



# 2019 本庄市職員 募集案内



あなたの笑顔で  
このまちをつくる

# HONJO CITY

# 本庄市長からのメッセージ



こんにちは！本庄市長の吉田信解です。

本庄市は、江戸時代に中山道最大の宿場町として繁栄し、「群書類従」で有名な盲目の国学者塙保己一誕生の地です。また、豊かな水と肥沃な大地に恵まれ、花とブランド野菜の一大生産地でもあります。さらに、関越自動車道「本庄児玉IC」や上越新幹線「本庄早稲田駅」の利用により手軽に東京や上越に行くことができるなど交通の要所となっています。

さて、私は毎年、年頭の挨拶で職員に対して、1年間心にとめて仕事をしてほしい言葉を示していますが、今年は「観る」という言葉を掲げました。物事の本質を捉え、その背景にあるもの、また、その全体像を観ることが市職員には求められます。常に職員には、真面目に、謙虚に、そして情熱を持って業務に取り組んでもらいたいと考えています。

最後に、このメッセージを読んでいる皆さんには、明日の本庄市をつくるうえでの夢や理想を掲げ、本庄市職員を志望してほしいと思います。市の将来像「あなたと活かす みんなで育む 歴史と教育のまち本庄～世のため、後のため～」の実現を目指し、新しい時代の本庄市を共につくる仲間を心よりお待ちしております。

本庄市長 吉田信解



## 本庄市はこんなところ

- 人口：78,084人
- 世帯数：34,382世帯
- 面積：89.69km<sup>2</sup>
- 職員数：561人
- 主要な交通網

### 鉄道

- JR上越新幹線 本庄早稲田駅
- JR高崎線 本庄駅
- JR八高線 児玉駅

### 道路

- 関越自動車道 本庄児玉IC
- 国道17号、254号、462号

(令和元年6月1日現在)

⑤競進社模範蚕室



④塙保己一記念館



⑨骨波田の藤



⑫間瀬湖



⑪あじさいの小路



②児玉総合支所 (アスパアこだま)



市民の視点に立ち、  
協働によるまちづくり  
を推進できる

自らの能力の向上  
に努め、職務を的確  
に遂行する

## 求める 職員像

経営感覚と  
コスト意識を持ち、  
的確な判断や行動が  
できる

社会状況の変化に迅速  
に対応し、新たな課題にも  
**果敢に取り組む**



⑦本庄総合公園体育館  
(シルクドーム)



①本庄市役所



③旧本庄商業銀行煉瓦倉庫



⑧マリーゴールドの丘公園



⑥市民活動交流センター  
(はにほんプラザ)



⑩こだま千本桜

本庄市は東京から80km圏、埼玉県  
の西北に位置します。地形は概ね  
平坦で安定した地盤を有して  
いますが、南西部は500m級の  
山々が連なる山林地となっ  
ています。自然災害が少ない  
のが特徴で、気候は夏に  
雨量が多く、冬に少ない  
東日本型気候であり、水と  
緑豊かな自然環境に恵ま  
れたところです。

# 本庄市の 取り組み

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

## トルコ共和国のホストタウンへ！



また、市民、学校、企業など各種団体と連携しながらオール本庄で機運醸成に取り組むほか、東京2020大会を通じて障害者との共生社会づくりを目指します。



昨年12月に、本庄市はトルコ共和国を相手国とする「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」のホストタウンに登録されました。パラリンピック競技である5人制サッカー（ブラインドサッカー）の事前キャンプなどを契機に、トルコ共和国との人的・経済的・文化的な相互交流を図っていきます。

市民のみなさんにオリンピック・パラリンピックをもっと身近に感じていただき、東京2020大会に向け機運を盛り上げていくための様々な事業を実施していきます。市役所市民ホールなどへの常設展示の他、様々なイベントにPRブースを出展します。

## 2020年春 (仮称)本庄早稲田の杜ミュージアムが開設

本庄市は県内でも有数の遺跡の宝庫で、市のマスコットキャラクター「はにぼん」は、小島前の山古墳から出土した笑う盾持人物埴輪がモデルになっています。

また、「享徳の乱」で五十子陣が築かれた場所として、中山道最大の宿場町として、『群書類従』の編さんなどの偉大な業績を残した盲目の国学者塙保己一の生誕の地としても知られています。

このような歴史のある本庄市では、市の将来像に「あなたと活かす みんなで育む 歴史と教育のまち本庄～世のため、後のため～」を掲げ、文化財の保存と活用に積極的に取り組んでいます。



現在、早稲田大学と連携して2020年春に（仮称）本庄早稲田の杜ミュージアムを開設するための準備を行っています。市の歴史的な魅力を広くPRする文化の拠点となることを目指しています。

農業は本庄市の強み!!

## 「本庄で作れない野菜はない」



「本庄で作れない野菜はない」そう言われるほど気候風土に恵まれ、首都圏に新鮮で美味しい野菜を供給する野菜産地として知られています。

青果市場の関係者などから高い評価を得ているナスやタマネギ、キュウリ、ネギなどの野菜に加え、イチゴやメロン、米や麦など、様々な農産物が盛んに生産されています。また、鉢物を中心とした花の栽培も盛んであり、農業は市の主要な産業となっています。



本庄市では、農業が市を特徴づける固有の資源であり強みであると認識し、農産物のブランド力向上や市の内外に本庄市農業の魅力を発信する活動に、農業に関わる全ての皆様と共に取り組んでいます。

# 少子高齢化への対応

## 【子ども・子育て支援】

安心して産み育てることができるまちを目指し、子どもが輝く未来のため、本庄版ネウボラプランを推進していきます。平成30年度に開始した子育て世代包括支援センター事業では、妊娠・出産・子育て期に渡り、切れ目なく子育てをサポートしています。

延長保育、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリーサポートセンター事業等を委託等により実施し、様々な保育ニーズに対応しています。

また、乳幼児健診後の発達に課題のあるお子さんへのフォロー教室の実施、保護者の仲間づくりを通じて育児不安の軽減などを目的とした育児学級の実施、子どもと保護者が安心して健やかな生活ができるよう相談事業等を行っています。

## 【健康づくりの推進】

保健センターでは、休日急患診療所及び健診・検査エリアを併設し、市民の健康づくりを推進しています。

平成27年度から実施している「健康づくりチャレンジポイント事業」(はにぼんチャレンジ)では、対象事業の拡充や自宅で行う健康づくり活動にもポイントを付与して参加しやすくするなど、毎年度内容を見直し、市民の健康に対する意識改革に努め健康長寿の実現を目指しています。



# 地域経済の活性化を目指して

## 【企業誘致・勤労者対策】

工場の新・増設や設備投資による新規立地、施設拡充に企業誘致条例に基づく奨励金制度を設け、地域産業の更なる振興に努めています。企業立地を促進し、新たな雇用の創出や就業の機会、選択の拡大など、環境の充実を図っています。



## 【観光振興・市のPR】



「本庄まつり」をはじめ、「こだま秋まつり」、「本庄祇園まつり」、「こだま夏まつり」など、伝統ある郷土芸能や祭りの継承などの観光資源を活かした取り組みを行っています。また、豊かな水と大地に恵まれており、花の名所が多いことでも知られ、春は艶やかな桜、夏にはあじさい、秋にはマリーゴールドが咲き誇り、「こだま千本桜まつり」などのイベントを開催し、観光誘客を推進しています。さらに、平成30年3月に策定した「本庄市観光振興計画」をもとに、市の知名度アップと交流人口の増加を目指します。

その他にも、「ゆるキャラ®グランプリ2016」にて、第2位となったマスコットキャラクター「はにぼん」が、市の内外において積極的に本庄市をPRしています。

# 地域の特性を活かしたまちづくり

## 【まちづくり】

本庄市では、人口減少・高齢化に対応した「集約型都市構造」の構築による「持続可能な都市」を目指し、本庄駅、児玉駅、本庄早稲田駅の3つの駅周辺の都市機能の充実を目指した「まちづくり」を進めています。

本庄駅、児玉駅周辺では「まちなか再生」を、本庄早稲田駅周辺では「新しい魅力と活力あるまちの創造」を目指すとともに、多様なライフスタイルが選択できる「まちづくり」を推進していきます。



## 【危機管理意識の向上】

近年頻発している自然災害に対しては、「備え」が必要です。災害時に迅速な対応が取れるように、防災訓練の実施や防災行政無線の維持管理を行っています。

防犯の面では、夜間における歩行者の安全確保や犯罪発生の防止を図るため、各自治会の協力をいただきながら防犯灯の設置を推進し、安全・安心のまちづくりに努めています。



# 先輩職員からの メッセージ

## 本庄市を知って 好きになってもらう 本庄市の魅力を発信！

### Q 私の所属はこんなところ

**A** 広報課では、市の施策や情報を広報紙やホームページ等を通じて分かりやすく伝えるとともに、市内外へ本庄市の魅力を発信する取り組みを行っています。

私の所属する魅力創造係では、シティプロモーション、ふるさと納税、移住・定住促進事業を担当しています。「本庄市を知って、好きになってもらう」ための企画やアイデアを検討し、実行していくことは、この部署ならではのやりがいです。

### Q 印象に残っていること

**A** 入庁5年目に所属していた市街地整備課では、市内6つの高校が合同で開催する文化祭「六高祭」の担当として、高校生と一緒に企画・運営を行いました。一人ひとり個性がある生徒たちをまとめるのは、大変な面もありましたが、生徒と向き合うことを大切に、信頼関係を築きながら進めていきました。六高祭終了後、生徒たちが「とても充実していた」「またやりたい」と言ってくれたことが、とても嬉しかったです。

六高祭を通して、想いを形にしていくという経験ができたこと、高校生の成長を見られたことは、今も私にとって大切な支えとなっています。

### Q 受験生のみなさんへ

**A** 私たちの業務は多岐に渡りますが、全ては“よりよい本庄市”をつくっていくことにつながっています。そのためにも、ぜひ積極的にまちに足を運び、自分の目で本庄市を見て、たくさんの人と会うことを大切にしてください。そうすることが、理想の本庄市をつくっていく一歩だと思えます。

みなさんの本庄市への想いを一緒に形にしていけることを楽しみにしています！



**荒井 菜彩季 主任**

企画財政部  
広報課  
魅力創造係

平成24年度採用  
一般事務

経歴  
H24.4 都市計画課  
H27.4 市街地整備課  
H29.4 産業開発室  
H30.4 現所属

## 市民の方々により良いサービスを 地域の人の身近な窓口

### Q 私の所属はこんなところ

**A** 支所市民福祉課では、児玉地域に住んでいる人たちの身近な窓口として、住民票や各種証明書の発行、国民健康保険や介護保険の手続き、保育所の入退所など、本庁舎の約10課で行われている業務を幅広く行っています。

私は、障害福祉に関する業務を担当していて、障害者手帳の交付、障害福祉サービスの利用申請や相談など、本庁の障害福祉課と連携を取りながら業務を行っています。幅広い知識を必要とすることもありますが、市民の方々にも少しでも良いサービスを提供できるよう、日々勉強しながら業務に励んでいます。

### Q 印象に残っていること

**A** 秘書広報課の時に伝統芸能の「神楽」を特集したことが一番印象に残っています。時代の流れにより継承が危ぶまれる伝統芸能。継承のために頑張る人たちの追い風になればと思い、特集記事を作成しました。市内4つの神楽組との調整など、大変なこともありましたが、発行後に「見に来た人が増えた」「広報を見て神楽を見に行った」など、関係者や市民の方々からうれしい言葉をいただき、達成感と更なるやりがいに満ち溢れました。

自分の仕事を実際に市民の役に立ち、感謝される経験は、今でも仕事をするうえでのモチベーションにつながっています。

### Q 受験生のみなさんへ

**A** あなたは本庄市のことが好きですか？本庄市のことを誇れますか？あなたが持っている本庄市への「想い」や「希望」は、仕事をするうえで、大きな力になります。そして、それを実現することができる職場は市役所だと思います。市役所でしかできないことや携われない仕事がたくさんあります。

本庄市のため、本庄市に住む人たちのために、まちに一番近いところで自分の力を大いに発揮してみませんか。



**出牛 健太郎 主事**

市民生活部  
支所市民福祉課  
福祉係

平成25年度採用  
一般事務

経歴  
H25.4 秘書広報課  
H29.4 現所属

## 生活に欠かせない重要なライフライン 安全な水を安定して届けるために

### Q 私の所属はこんなところ

**A** 私は技術職として、水道管の新設工事や維持管理に携わっています。設計などのデスクワークをはじめ、工事が円滑に進むよう関係機関や地元と調整・協議をしたり、現場が安全に施工できるよう監視したり、時には漏水等の緊急対応を行うなど様々な業務をしています。

水道は、生活に欠かせない重要なライフラインであり、蛇口を捻ればいつもきれいな水が出てきます。その安全な水を安定して届けるという使命を果たすため、日々奮闘しています。

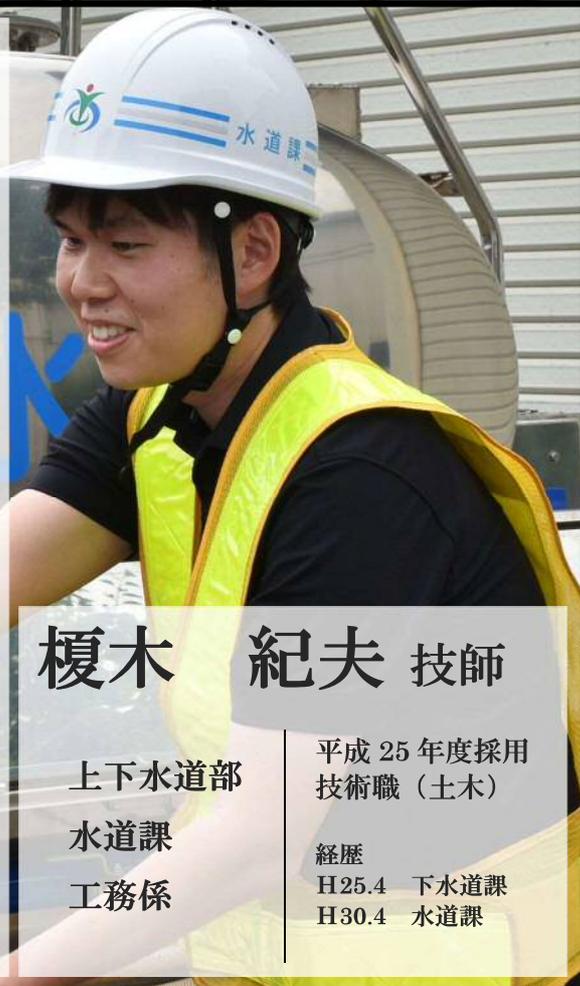
### Q 印象に残っていること

**A** 印象に残っているのは、昨年度に行った水道管の漏水修繕工事です。水道管は土中に埋設されているため、掘り出すまでどんな状態かわからず、色々な可能性を想定して作業にあたりました。水道管の工事はちょっとした作業でも濁水を発生させることがあるので、慎重にかつ迅速に復旧する必要があります。そのため非常に緊張感のある現場でしたが、作業員の方たちと一丸となって、無事に完了した時の達成感は何の仕事では味わえないものだったと思います。

### Q 受験生のみなさんへ

**A** 行政は常に市民のニーズを汲み、時代に合った形に変わっていかなくてはいけないと思います。あなたの身の回りの物事を多面的な目線で見、なぜ？と疑問を持ってみたり、こうしたら良くなるかなと工夫してみたり…と、考える癖をつけてください。

アンテナを高くし、想像力と好奇心を持って、ぜひ色々な事を経験してください！



## 榎木 紀夫 技師

上下水道部  
水道課  
工務係

平成 25 年度採用  
技術職（土木）

経歴  
H25.4 下水道課  
H30.4 水道課

## 行政実務研修生として 見識を深め 市政に活かす

### Q 私の所属はこんなところ

**A** 行政管理課では、情報公開や公文書の管理に関する仕事のほか、職員の人事や給与に関する仕事と様々な業務を行っています。その中で私は、本庄市行政実務研修生として2年間、埼玉県文書課へ派遣され、例規審査に携わっています。

文書課では、埼玉県職員だけではなく県内の他市町村の職員とも一緒に仕事をしているため、人脈を広げることができます。また、例規審査に関することに特化しているため、2年間で見識を深め、市政に活かせるよう日々業務に取り組んでいます。

### Q 印象に残っていること

**A** 文書課へ派遣され印象に残っていることは、様々な課や人と関わる仕事であるということです。例規を制定・改正する場合、文書課で形式的な事項をチェックするだけではなく、例規の作成過程から事案を所管する課（所管課）と打ち合わせをし、所管課の意向を汲み取り、反映させていくことが大切です。そのため、自分自身も幅広い知識の習得が求められるので最初は大変でしたが、経験豊富な上司や先輩方に相談しながら一緒に一つのものを作り上げていくことにやりがいを感じています。

### Q 受験生のみなさんへ

**A** 市民生活を支えるため、市役所の仕事は多岐にわたり、その分多様な人材が必要です。新たな施策やサービスが求められる中で、自分の個性や長所を発揮できる場面がきっとあると思います。また、入庁後は様々な部署に配属されるため、今まで経験したことのない新しい仕事ができ、自分自身の成長にもつながります。

皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



## 新井 翔子 主事

総務部

行政管理課

埼玉県文書課  
へ派遣

平成 25 年度採用  
一般事務

経歴  
H25.4 市民福祉課  
H29.4 学校教育課  
H31.4 現所属

# 新採用職員 インタビュー

今年度入庁した新採用職員4人に集まっていただき、本庄市を受験したきっかけなど、体験談を語っていただきました。

## 一 はじめに、皆さんが本庄市を志望した理由を教えてください。

**新井** 私は、小さい時に保育所に通っていて、その時お世話になった先生と一緒に働きたいと思ったことがきっかけです。募集があるとわかる前に、ボランティアで保育所に行ったのですが、お世話になった先生から話を聞いて、「やっぱり働きたいな」と思ったので、頑張って受験しました。さいたまスーパーアリーナで開催された採用合同説明会に行った時、実際に働いている人の話を聞いて「あたたかい職場なんだな」と思ったことも理由の1つです。

**根守** 私は電気技師として民間企業で働いていたのですが、本庄市が電気の技師を募集していると知り、市役所にいる知人から、働きやすいという話を聞いていたので、そのことがきっかけとなり受験しました。

**原口** 9月にあった試験では地元を受験したのですが、うまくいかなくて、どうしようかなと思っていた時に、たまたま本庄市が募集していて、本庄市に住んでいるところと近いということもあって、これも何かの縁かなと思い受験しました。

**松崎** 私は、就職活動をしている時は、公務員志望だったのですが、縁がなくて民間の企業に就職しました。転職を考えた時に市役所の職員である友人が、マラソン大会の運営をしていたので、市の職員はこういう仕事をするのかと思い、改めて受験をしてみようと思いました。

また、本庄市は社会人経験者枠があったので、自分の経歴を活かしてみようと思い、チャレンジしました。



根守 英明  
(電気)

企画財政部 財政課 管財係

## 一 本庄市を受験するにあたり、どんな勉強をしたか教えてください。

**根守** 1次の専門試験の内容は、学生時代や社会人時代にやっていたことが多かったので、テキストを1冊買ってそれをやりました。

2次・3次試験ですが、私は本庄市の出身ではないので、本庄市のことをあまり知らないと思い、「総合振興計画」の中で私が興味のある水道事業とか、やってみたい事業を中心に読みました。本庄市の政策にどういうものがあるか念頭におきながら面接に臨むことができたので、事前に読んでいてよかったと思います。

**原口** 大学3年生の夏から、公務員講座を受講していて、大学の授業が終わった後に筆記試験対策をし、土曜日などに面接対策をしました。それに加えて大学の就職支援課で面接練習もしました。面接練習のおかげで、緊張はしましたが、話したいことはちゃんと伝えました。

そのほかは、ホームページで情報収集をしたり、シルクドームなどの体育施設を車でまわってみました。

**松崎** 私は社会人経験者枠だったので、1次試験は課題式論文だけだったのですが、何が出るかわからなかったので募集案内やホ

ームページをよく見ました。どれぐらいの字数でどれぐらいの時間がかかるかわからなかったので、練習で論文を書いてみました。ほかには、本庄市で問題になっていることや、どんな職員になりたいかといったことについて、予め自分の意見をまとめておきました。

面接ですが、社会人経験者は即戦力と考えられるので、自分がしてきたことなどを盛り込んで、自分の魅力を最大限に言葉で伝える練習をしました。あとは、「るぶ本庄」を見て、シルクドームや骨波田の藤などの観光スポットにも行ってみたい、最終面接での緊張を抑えるために、市長と副市長の顔を予めホームページで調べておきました。

**新井** 1次試験は参考書で勉強しました。学校にある過去の報告書を見返して、どんな試験内容だったのか確認して受験しました。

2次試験以降はゼミの先生と一緒に面接対策をしました。私は保育士志望だったので、本庄市の子育てについてインターネットで調べたり、保育所にボランティアに行ったりして、どんな子育てで支援をしているのか勉強しました。



新井 美玖  
(保育士)

保健部 保育課 いずみ保育所

## 一 4月に入庁し数ヶ月が経ちましたが、入庁して感じたことを教えてください。

**原口** 入庁前は、「公務員は堅い」というイメージがありました。配属された体育課はとても賑やかで、わきあいあいと仕事をしているのですが、一方でオンオフの切り替えはしっかりとしています。それから、何を聞いてもすぐ教えてもらえるし、私が仕事をしていると声をかけてもらえるので、先輩に恵まれたと思っています。

私は学生時代にスポーツイベントのアルバイトをしていたので、体育課は土日仕事があることはわかっていたのですが、元旦マラソンの運営で、元旦にまで出勤することにびっくりしました。

**松崎** 自分の担当に関係なく、仕事の範囲が広いなと思いました。公務員独特の言葉について読み方も含めてまだわからないので、まずはその理解から始めました。環境推進課なので、禁止されている野焼きの現場確認もしますし、「山羊の脱走」ということもありました。本当に何でもやるんだなと思いました。はじめは、市民からの問い合わせが多いのかなと思っていたのですが、他の自治体からの問い合わせも多くて、他自治体などと連携して仕事をしていることがわかりました。



松崎 沙也香  
(一般事務)

経済環境部 環境推進課 環境保全係

**新井** 職員配置がしっかりされていて、仕事を分担できるので、やりやすいと感じます。また、職場の環境も整っているなという印象です。

それから、いろいろな人から「慣れた?」と声をかけてもらえるので、あたたかい職場だと思いました。

**根守** 私は、電気の技師で採用されたので、水道課の配属かなと思っていたのですが、財政課の管財係ということで予想と違いました。技師という仕事に限らず、いろいろなことをやるのかなと思っていたらそのとおりで、施設予約を受けたり、椅子の修理をしたりと、いい意味でギャップがありました。

それから、市役所は規定がしっかりとっていて、課ごとの仕事が明確に決まっているんだなと思いました。

## 一 本庄市役所でこれからやりたいことを教えてください。

**松崎** 環境推進課の仕事を、確実かつ丁寧に取り組みたいと思っています。環境に関していろいろな情報が寄せられるのですが、すぐに解決できるものもあれば、空き地の草木の繁茂など何度も対応が必要なものもあります。市民の方が長く安心して暮らせるように、市民の視点や行政的な視点など視点を変えながら、問題解決ができるようになりたいです。将来的には、定住自立圏構想に携われたらと思っています。

定住自立圏構想に携われたらと思っています。

**新井** 保育士として、専門的な知識を活かして保護者に寄り添えるようになりたいです。今は、話を聞いても相づちしかできないので、答えられるようになりたいと思っています。また、一般の方へ支援していくことにも携わっていきたくと思っています。

**根守** 管財係は職員相手の仕事なので、「管財係なら根守にお願いします」と、信頼される職員になりたいと思っています。本庄市が管理している施設も経年劣化がみられるので、安全かつ安定して使用できるようにしっかり管理するなど、市民生活の根底に関わる仕事をしたいです。



原口 大知  
(一般事務)

教育委員会事務局 体育課 庶務係

**原口** 本庄市で活動しているスポーツ団体や体育施設について問い合わせをいただくのですが、一人で対応できるようになりたいですし、体育施設の利用者の方には、もっと快適に使ってもらいたいと思っています。

イベントなどを通じて、本庄市内・市外問わず、多くの方がスポーツに触れる機会や場所を提供したいと考えています。

## 一 最後に、受験を考えている人へメッセージをお願いします。

**新井** 説明会などに参加して、職場の雰囲気を知ったり、感じてみることも勉強になると思います。「働きたい」という気持ちを高めてから、受験することをお勧めします。

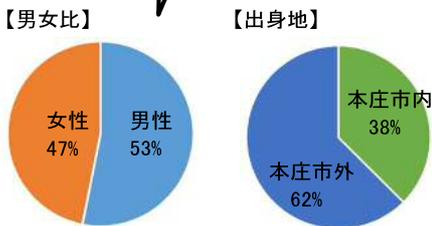
**根守** 本庄市の職員はいい人が多くて働きやすいと感じているので、興味がある人はぜひ受験してください。

**原口** 受験を考えていく中で、漠然と公務員になりたいと思っている人も多いと感じたので、市についての情報収集は大事だと思います。その情報や自分の経験をどう活かすのか、それをどうつなげていくのかなどを、1つだけではなくいくつか用意して面接に臨むといいと思います。

**松崎** 実際に市役所に訪れてみて、職員の働いている姿を見てほしいです。ホームページではわからないことなので、一度見てみると、自分が働く姿をイメージできますし、志望理由やモチベーションにもつながるのではないかと思います。就職活動の中で、面接がうまくいかなかったりするとあきらめてしまいがちになりますが、あきらめずに頑張ってください。



**Q** 30年度採用試験合格者の男女比と本庄市出身者の割合を教えてください。



**Q** 人事異動はどのように行われていますか？

**A** 定期的な人事異動は、原則として4月1日に行われ、異動のサイクルは概ね4年となっています。また、異動する部署については、年1回行われる異動希望調査での職員の意向も尊重し、適材適所に配属されます。

**Q** 受験にあたり、出身地や性別などによる有利・不利はありますか。

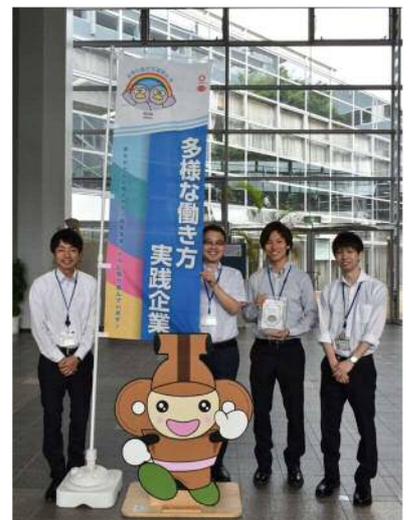
**A** 出身地や性別、学歴などによって有利・不利になることはありません。本庄市外出身の方の受験もお待ちしています。

**Q** 働き方に関する取り組みがあったら教えてください。

**A** 平成30年度から、毎週水曜日をノー残業デーとし、職員の健康保持とワーク・ライフ・バランスの推進を図っています。また、育児や介護と仕事の両立ができるようにガイドブックを作成し、男性の育児参加や出産後も女性が働き続けられる職場を目指しています。この取り組みが評価され、埼玉県が実施している「多様な働き方実践企業」認定制度において、ゴールド+に認定されました。

**Q** 男女別・学歴別の合格人数や割合はあらかじめ決められていますか？

**A** 決められていません。採用試験で受験者を選考し、採用にふさわしい人物である場合には採用しています。



# 職員に対する各種制度

## ◆子育て支援制度

すべての職員が子育てのために利用できる休暇制度について理解し、制度を利用しやすい職場環境を作るため、ガイドブックを作成・周知することで、育児休業や部分休業などの各種休暇の取得を推進しています。

### ・子育て支援関係休暇一覧

休暇名	目的
健康診査等休暇(女性のみ)	保健指導や健康診査を受けるため
妊娠障害休暇(女性のみ)	つわり等で勤務することが困難なため
通勤緩和休暇(女性のみ)	通勤混雑による母体及び胎児の健康保持のため
産前休暇(女性のみ)	母体及び胎児保護を目的に出産予定日から前6週間
産後休暇(女性のみ)	母体の回復及び新生児保護を目的に出産後8週間
育児参加休暇(男性のみ)	男性職員が子を養育するため
出産補助休暇(男性のみ)	配偶者の入退院の付き添いや出産の立会いのため
育児時間休暇	授乳や保育園等の送迎のため
育児休業	子(3歳まで)の養育のため
部分休業	託児の状況に合わせた子の養育のため
子の看護休暇	子の疾病等の看護のため

## ◆福利厚生制度

### 埼玉県市町村職員共済組合

- ・健康保険事業…組合員とその被扶養者の公務外の病気、負傷、出産、死亡などに対して必要な給付を行っています。
- ・年金事業…組合員が退職や病気になったとき、また不幸にして死亡したときに、年金などの給付を行い、老後の生活や残された家族の生活を保障します。
- ・福祉事業…健康保持を目的として、がん検診やインフルエンザ予防接種の助成、福祉施設等の利用補助を行っています。

### 公務災害補償

地方公務員災害補償制度は、地方公務員が、公務上の災害(負傷、疾病、障害又は死亡)又は通勤による災害を受けた場合に、その災害によって生じた損害を補償するものです。

### 職員定期健康診断

本庄市では、職員の健康を管理するため、年1回の健康診断(血圧、視力、聴力、胸部X線、血液検査、検尿、心電図等)を行っています。

## 過去の試験の実施状況

平成30年度(第1回)				
職種	区分	受験者数	最終合格者数	倍率
一般事務	大学卒	53	6	8.8
	短大卒	4	0	—
	高校卒	6	1	6
一般事務(埋蔵文化財)	—	0	0	—
一般事務(身体障害者)	—	1	0	—
一般事務(社会人経験者)	大学卒	29	7	4.1
	短大卒	2	0	—
	高校卒	2	0	—
技術職(土木)	大学卒	0	0	—
	短大卒	0	0	—
	高校卒	0	0	—
技術職(建築)	大学卒	0	0	—
	短大卒	0	0	—
	高校卒	0	0	—
保育士	—	4	4	1.0

平成30年度(第2回)				
職種	区分	受験者数	最終合格者数	倍率
一般事務	大学卒	64	9	7.1
	短大卒	2	0	—
	高校卒	8	0	—
一般事務(埋蔵文化財)	—	11	2	5.5
一般事務(障害者)	—	5	2	2.5
技術職(土木)	大学卒	0	0	—
	短大卒	0	0	—
	高校卒	1	0	—
技術職(建築)	大学卒	1	0	—
	短大卒	0	0	—
	高校卒	0	0	—
技術職(電気)	大学卒	1	1	1.0
	短大卒	0	0	—
	高校卒	1	1	1.0

※平成29年度以前の実施状況は、本庄市のホームページをご覧ください。

## 問合せ先



本庄市役所 総務部 行政管理課 人事給与係  
 〒367-8501 本庄市本庄 3-5-3 TEL0495-25-1160  
 URL <http://www.city.honjo.lg.jp/>